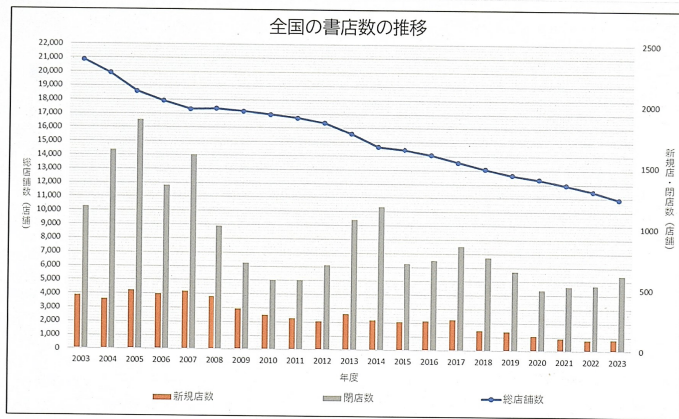


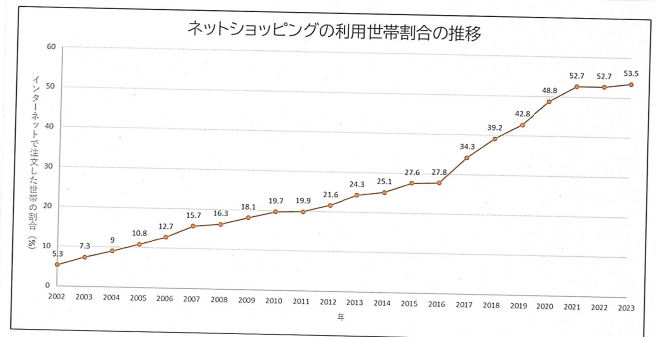
家の近くで本が買えない！？ ～ 全国書店数の推移 ～

昨年から今年にかけ、近所にあった本屋が2店舗続けて閉店してしまいました。以前、甲府市の中心街でも本屋が減っているといった話を聞いたこともあり、現状を調べることにしました。



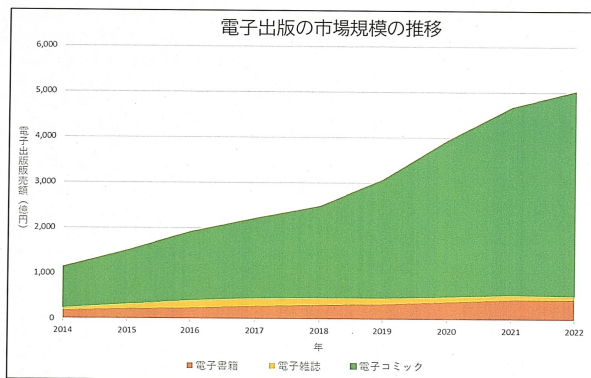
出典：(公社)全国出版協会・出版科学研究所
「日本の書店数」2024. 3. 26時点

①全国の書店は、毎年度、閉店数が新規店数を大きく上回っています。そして、書店数はこの20年間で約半分にまで減少しています！
2003年度：20,880店
→ 2023年度：10,918店



出典：総務省「家計消費状況調査」2024年2月

②同様の期間において、ネットショッピングの利用割合が急上昇しており、2023年では半数を超える世帯が利用しています！
2002年：5.3% → 2023年：53.5%



出典：(公社)全国出版協会・出版科学研究所
「出版指標 年報 2023年版」

③書籍・雑誌・コミックの電子版合計販売額は、右肩上がり(特にコミック)であり、2014年から2022年の間で、約5倍に拡大しています。
2014年：1,144億円
→ 2022年：5,013億円

3つのグラフを
まとめてみました！

【まとめ】

ネットショッピングや電子書籍の利用の上昇にあわせ、書店数は大きく減少しており、その影響がうかがえました。

しかし、色々な本を見ながら選び、楽しみながら買うことはネットなどではできないため、実際の本屋は必要だと思います。

